

2021 年度 個人研究実績・成果報告書

2022 年 4 月 24 日

所属	商経学部	職名	教授	氏名	合原理映
研究課題	憲法の法律の合憲性回復に向けた立法者と裁判所の協働についての研究				
研究キーワード	違憲審査、議員定数不均衡	当年度計画に対する達成度	2.順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が達成できた		
関連するSDGs項目	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	

1. 研究成果の概要

上記研究課題に関する論文を執筆した。

2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）

【論文（査読あり）】

【著書・論文（査読なし）】

「参議院議員定数不均衡訴訟における最高裁判所の合憲性審査(1) —令和2年11月18日最高裁判所大法廷判決—」商大論叢 59 巻 1 号（2021 年 7 月）

【学会発表等】

3. 主な経費

書籍費

4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）

研究成果に関連する国政選挙に関する裁判について共同通信社の取材を受け、その内容が 2022 年 3 月 10 日に、神戸新聞、山口新聞、四国新聞、北國新聞他 8 社に掲載された。